第５次中期経営計画

経営理念

「ぬくもりのある信頼づくり」

（農家組合員、地域住民の人々に、常に存在価値を認められるよう、一人ひとりが自らの行動に責任をもち、あたたかい親切な心で誠意をもって接し、信頼づくりの輪を広げます。）

第５次中期経営計画

第４次地域農業戦略

スローガン
「日本一元気な産地の実現」

めざす姿

「農との関わりをとおして島原半島を元気にする」

（そこに住む組合員・地域住民・職員皆が元気になる行動を考えよう）

重点項目

- 農業所得増大
  農業生産の拡大
- 地域の活性化
- 持続可能な経営基盤の確立・強化
  および協同組合運動の実践

取り組み実践方策

営農販売
- 営農支援体制の強化
- JA島原雲仙ブランドの確立
- 担い手育成の強化

経済
- 予約体制、物流コスト低減による組合員への供給価格抑制および取扱量拡大
- 利用者に対してのサービスの充実
- 事業体制の検討と職員教育

信用
- 個人貯金の確保
- 貸出金の伸長
- 事業運営体制の強化

共済
- 事業推進体制の充実・強化
- 窓口体制の充実・強化
- 人材育成への取り組み強化

経営管理
- 職員構成や意識の変化をふまえた職員教育
- 組合員・地域住民との関わりの深耕
- コンプライアンス態勢の充実・強化

１・１運動
（職員の行動指針）

１、一日一善 組合員に対し、誠心誠意、真心で応えよう。
１、一日百円 常に前向き、向上心をもって、収支改善をはかろう。
１、一人の千歩より千人の一歩 協同の精神で未来を築こう。